

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">~2022</div> 社会福祉学特別研究Ⅱ	担当教員	単位数	配当学年
	田中 尚	8単位	2年
		履修方法(授業形態)	
		SR(演習)	

■事前に受講してほしい講義等

社会福祉学特別研究Ⅰ、ソーシャルワーク演習

■授業のテーマ

修士論文の作成

■授業の目的

修士論文を作成するための研究方法、論文作成能力を涵養することを目的とする

■授業の到達目標

- ①研究のための研究仮説（リサーチ・クエッション）を構築することができる。
- ②研究方法を理解するための知識を得ることができる。
- ③研究仮説に基づき研究を進め、修士論文の作成を行う。
- ④大学院修士課程での研究の意義を説明することができる。

■授業の概要（内容）

研究の対象領域は、わが国の社会福祉全般におけるソーシャルワーク実践とその理論である。ソーシャルワークの視点を踏まえて、実践事例からの研究テーマの選択、研究仮説の構築、先行研究のレビューを行い、研究倫理、調査研究の方法、修士論文の執筆方法を理解したうえで、修士論文の作成を行う。

■授業の方法

個別指導

■授業時間外学修（予習・復習等）

予習：先行研究のレビュー、研究仮説の構築（第一次レベル）、研究計画の作成を行う。

復習：研修指導内容の理解のうえで、修士論文を作成する。

■評価の方法・基準（評価割合）

研究仮説の構築への取り組み（10%）、先行研究のレビュー（10%）、研究の構想のレジюмеおよび中間レジюме（20%）、論文執筆過程での報告（10%）、作成された修士論文（50%）

■履修上の注意事項

3回以上の面接指導と2回以上の通信指導を受けること。3回のレジюме（構想レジюме・第1回中間レジюме・第2回中間レジюме）提出が必須。

■論文作成の流れとポイント（テーマ・内容等）

	ポイント
1	テーマ：研究とは何か 内容：研究の目的、動機を理解する
2	テーマ：研究テーマを設定する 内容：研究のテーマについて検討し、選ぶ
3	テーマ：先行研究のレビュー 内容：先行研究の検察と研究内容の整理
4	テーマ：先行研究の検討 内容：研究内容を要約し、先行研究の分類を行う
5	テーマ：研究倫理とは何か 内容：研究を行っていくうえでの倫理的問題を理解する
6	テーマ：研究倫理に照らして研究計画を構想する 内容：研究計画を具体的に検討する
7	テーマ：研究仮説の構築 内容：研究仮説としての問題意識の醸成を図る
8	テーマ：研究仮説の言語化 内容：研究仮説を具体的に言語化し、執筆する
9	テーマ：研究方法の設定 内容：研究倫理に基づき、研究方法を検討する
10	テーマ：研究方法の設計を具体的に 内容：調査法など具体的な研究方法を検討する
11	テーマ：研究テーマ構想報告 内容：研究テーマについての報告を行う
12	テーマ：研究仮説の再構築 内容：研究仮説の再検討を行い、調査研究の準備を行う
13	テーマ：調査研究の準備 内容：研究方法の一つとして調査研究の準備を行う
14	テーマ：調査研究の具体的な作業を行う 内容：調査票やインタビューガイドの作成など調査研究の準備を行う
15	テーマ：調査対象者の確保、協力依頼 内容：調査研究を行うにあたっての具体的な準備を行う
16	テーマ：調査研究の実施 内容：アンケート調査、インタビュー調査などを行う
17	テーマ：調査データの集計、整理を行う 内容：調査データの集計やインタビュー調査の逐語録の作成を行う
18	テーマ：調査データの分析・考察 内容：調査データの統計的分析、質的分析などを行う
19	テーマ：中間報告に向けての準備 内容：調査データの分析・考察を行い、研究仮説の検証を行う
20	テーマ：中間報告 内容：中間報告を行い、今後の作成計画を立てる（修正する）
21	テーマ：論文作成の具体的な方針を立てる 内容：論文の構成を組み立て、執筆の準備を行う
22	テーマ：論文の執筆 1 内容：研究の目的と研究仮説を執筆する
23	テーマ：論文の執筆 2 内容：先行研究レビューの結果をまとめ、研究の背景を整理して執筆する

	ポイント
24	テーマ：論文の執筆 3 内容：研究の目的、研究仮説、先行研究のレビューから調査研究等の方法を執筆する
25	テーマ：論文の執筆 4 内容：調査研究の目的、内容、方法、結果について執筆する
26	テーマ：論文の執筆 5 内容：調査結果からの考察について執筆する
27	テーマ：論文の執筆 6 内容：論文全体のまとめを執筆し、今後の課題について検討する
28	テーマ：論文の執筆 7 内容：論文全体の最終確認を行い、評価を行う
29	テーマ：最終の論文報告の準備 内容：最終の論文報告のためのレジюме、資料等を準備する
30	テーマ：まとめ 内容：調査協力者へのフィードバック、論文の最終提出を行う

■教科書・テキスト

適宜紹介する

■参考書・参考資料・参考 URL 等

岩田正美ほか編 『社会福祉研究法』 有斐閣 2006年

その他適宜指示する